

GENOVA

9341・100株

12月23日東証グロース上場

クリニックと患者さんのマッチングおよび医療機関の業務効率化を支援する事業を展開

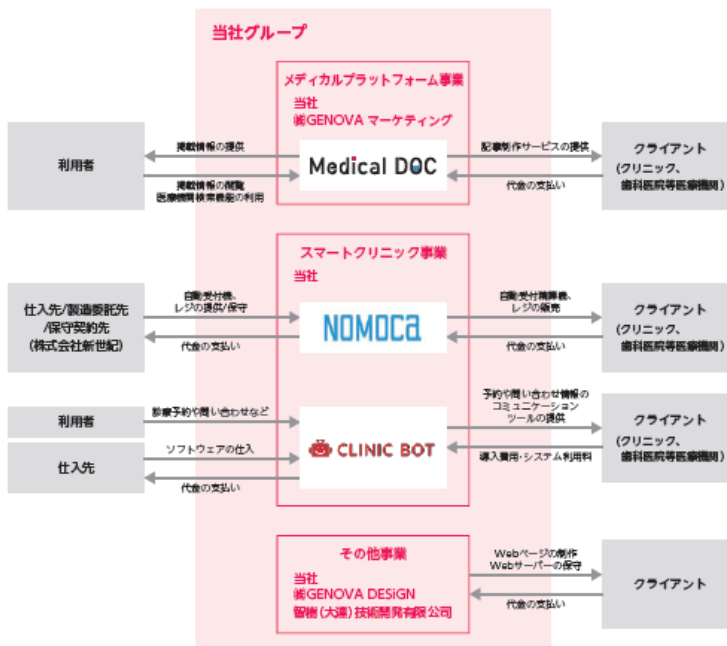
新たな医療インフラの構築に向けてサービスを提供

医療業界における広告市場および医療システムを対象として事業を展開する。事業内容は大きく3つに分類され、①医療メディアを運営する、「メディカルプラットフォーム事業」、②医療機関現場における診療行為以外の利便性向上や効率化につながるシステムを提供する「スマートクリニック事業」、③医療機関向けホームページ制作などを手掛ける「その他」、の3つである。上記3事業の売上高構成比は、概ね「メディカルプラットフォーム事業」60%、「スマートクリニック事業」25%、「その他」15%になる。

対象となる診療所は全国に17.1万医院あり、成長余地は大きい

日本国内には医科診療場が約10.4万件、歯科診療所が約6.7万件あり、これが現在同社がサービスを提供可能なターゲット範囲と考えられる。これに対し、2018年3月期以降メディカルプラットフォーム事業及びスマートクリニック事業にて同社がサービスを提供した医院は0.5万件であり、市場の開拓余地は大きい。

事業系統図



GENOVA

9341・100株

12月23日東証グロス上場

クリニックと患者さんのマッチングおよび医療機関の業務効率化を支援する事業を展開

「Medical DOC」ではクリニックの紹介記事制作を請負う

「Medical DOC」(メディカルドック)という自社メディアにおいて、医師が監修する医療情報記事の掲載や、身近な健康問題への関心を高める啓蒙コンテンツとして、著名人による闘病体験記事、未病への取組記事等を配信している。また当サイトでは利用者が目当ての医療機関を簡単に探すことができるように、全国の医療機関の情報をデータベース化し、地域や診療科目といった区分で容易に検索できるような機能を提供している。

「Medical DOC」は上記の充実したコンテンツを提供することで、利用者及び医療機関双方にとって有用なサービスとして認識されており、2022年10月末時点で、医療情報に関する記事数3,649件、月間PV数は約730万PVに達する。

当サイトでは医療機関の紹介記事を掲載するための有料記事制作を請け負っており、これがメディカルプラットフォーム事業の収益源となっている。有料記事制作の単価は約120万円。医療機関においては、「Medical DOC」に記事を掲載することにより、立地や医療機関の特長から集めたい患者層に的確にアプローチすることができるメリットがある。

Medical DOC



GENOVA

9341・100株

12月23日東証グロース上場

クリニックと患者さんのマッチングおよび医療機関の業務効率化を支援する事業を展開

NOMOCaはクリニックの業務効率化を支援

スマートクリニック事業の主力サービスはNOMOCa(ノモカ)-Stand。当システムは医療機関(無床診療所)向けスマート簡易自動精算機・再来受付機で、電子カルテとの連携など、レセプトコンピュータ(診療報酬を請求するために「レセプト(診療報酬明細書)」を作成するコンピューターシステム)との連携が可能な仕組みになっている。このシステムを用いることで、医療機関は受付業務・会計業務をを省力化・効率化できる。

当システムは外部のメーカーに製造を委託し、同社および販売代理店が販売活動を展開している。システムの販売価格は300万円強となっており、販売後もメンテナンス費用等を月に約3万円受領する。

2022年10月時点で累計導入台数1,274台(NOMOCa-Reliを含む)に達している。



GENOVA

9341・100株

12月23日東証グロース上場

クリニックと患者さんのマッチングおよび 医療機関の業務効率化を支援する事業を展開

中長期の業績見通し

23年3月期の業績は、売上高が前期比33.9%増の64.3億円、経常利益が同52.5%増の16.1億円と増収増益の見通しとなっている。前述のとおり、同社の顧客となり得る診療所は全国に17.1万医院あり、市場の開拓余地は大きく、売上高は当面年率30%成長が期待できると考える。

利益率に関しても事業規模が大きくなることで、スケールメリットがはたらき年々上昇傾向にある。経常利益利益率は約21%(21年3月期)、約22%(22年3月期)、約25%(23年3月期会社予想)と推移している。中長期的には経常利益率30%も視野に入ってくるのが期待される。

業績推移 (百万円・%)

決算期	売上高	伸び率	経常利益	伸び率	純利益	伸び率
2019/3	2,222	—	71	—	39	—
2020/3	2,484	11.8%	62	-12.6%	87	119.1%
2021/3	3,640	46.5%	773	1140.7%	605	592.0%
2022/3	4,672	28.3%	1,023	32.3%	666	10.1%
2023/3予	—	—	—	—	—	—

連結業績推移 (百万円・%)

決算期	売上高	伸び率	経常利益	伸び率	純利益	伸び率
2021/3	3,768	—	804	—	629	—
2022/3	4,802	27.4%	1,059	31.7%	686	9.0%
2023/3予	6,431	33.9%	1,616	52.5%	1,006	46.6%
2022/9 2Q	2,916	—	699	—	438	—

予想EPS/配当 単独:-円 連結:59.50円/-円
 ※予想EPSは上場時発行済株式数で試算

GENOVA

9341・100株

12月23日東証グロス上場

免責事項(ディスクレーマー)

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものです。フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかなるを問わず、いかなる責任も負いません。

本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは強く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山五丁目13番3号

株式会社フィスコ

電話:03-5774-2443(情報配信部) メールアドレス: support@fisco.co.jp